

せつめい上手じょうずになるう

「すがたをかえる大豆」

国分こくぶん 牧衛まきえ

めあて

おいしく食べるくふうにはどんなものがあるの
だろう。「中」の部分を読みとろう。

「中」 大豆をおいしく食べるくふう

だん らく	つなぎの ことば	おいしく食べるくふう	食品	作り方
1 ()	いちばん 分かりや すいのは	その形のままいつたり、 にたりして、やわらかく する	豆まきの 豆 に豆	いる にる
2 ()	次に	こなにひいて食べる	きなこ	こなにひく
3 ()	また	大切なえいようだけを取 り出して、ちがう食品に する	とうふ	大豆のしる とにがり で作る
4 ()	さらに	目に見えない小さな生物 の力をかりて、ちがう食 品にする	なつとう みそ しょうゆ	ナットウキン の力をかりる コウジカビの 力をかりる
5 ()	これらの ほかに	とり入れる時期や育て方 を工夫して食べる	えだ豆 もやし	わかくてやわ らかいうちに とり入れ 日光を当てず に育てる

・ 事がらごとにだんらくを分ける。食べ物の名前や作
り方をあげてせつめいする。
・ つなぎのことばで、じゅんじょよくせつめいする。

5 / 17 時間目 指導略案

使用するワークシート…

活動のねらい

「中」の部分は、何をどのように書いているのかを読み取らせる。

1 学習計画表から本時のめあてを確認し、見通しをもつ。

「くふう」に着目して読み、事柄ごとに、どのように説明しているのかを調べさ
せる。

・ おいしく食べるための工夫／食品／作り方

2 大豆をおいしく食べるための工夫を読み取る。

おいしく食べるための工夫と書き方について、内容を表に整理させる。

【発問】おいしく食べるための工夫と食品、作り方について、表に書き出して整理し
ましよう。それぞれの段落をつないでいる言葉も書き出して整理しよう。

第三段落と四段落をモデルに、言葉や文章の取り出し方や表現の仕方を指導する。
第五段落から七段落については、それぞれで整理させる。整理したことは、二、三
人の小グループで確認させた後、全体で確認する。発表内容は、板書に整理し、内
容を押さえる。

3 「中」の部分に何をどのように書くのか、学習したことをまとめる。

表を見て、「中」の内容と、書き方の工夫を考える。

一つの段落に、一つの工夫（事例）と具体例を挙げ、分かりやすく説明して
いることや、接続語で順序よくつなげていることなどを押さえる。

評価 「中」の部分に、筆者が何をどのように書いているのか、読み取って
ワークシートに整理したり発言したりしている。

4 次時について知る。

次時は、「終わり」を読み取っていくことを確認する。